

1 意味記号と音記号

あわせ漢字	部首	のこった形
はくしゅの 拍	ハク	一オ = <input type="text"/>
はくりょくの 迫	ハク	一乏 = <input type="text"/>
しゆくはくの 宿泊	ハク	一氵 = <input type="text"/>
はくないの 船舶	ハク	一舟 = <input type="text"/>
がくはくの 画伯	ハク	一亾 = <input type="text"/>



では、あわせ漢字から部首をひいたり、ひき算をして、のこった形を□のなかにかき、部首の名前を()のなかにかいてください。

つる	鶴	一鳥 = 雀	カツカツ カク
にわとり	鷄	一鳥 = 犬	ケイ タラタラ
ほど	鳩	一鳥 = 九	ク タラタラ
かし	鴨	一鳥 = 甲	ヨウ カニカニ
からす	鴉	一鳥 = 牙	ガ(ア) カニカニ
がちょう	鵝	一鳥 = 我	ガ カニカニ

2 形声文字

意味記号 音記号 あわせ漢字

いしへん ホウ 石 + 包 = 大砲の 砲

意味記号 音記号 あわせ漢字

オ + 包 = 介抱の 抱

意味記号 音記号 あわせ漢字

しょくへん ホウ 食 + 包 = 鮑食の 鮑

意味記号 音記号 あわせ漢字

にくづき ホウ 月 + 包 = 同胞の 胚

意味記号 音記号 あわせ漢字

さんせい ホウ ビ + 包 = 水泡の 泡



あわせ漢字のなかには、種の示しめすへんと且フ、砲の石(いしへん)と包(ホウ)のように、意味をあらわす部分と、音をあらわす部分とがくみあわされてでてるものがあります。これらは、意味記号としての形(カイ)と、音記号としての声(セイ)がくみあわされるので、形声文字といいます。漢字のおおくは形声文字です。

意味記号 音記号 あわせ漢字

しめすへん ツ ネ + 且 = 祖先の 祖

意味記号 音記号 あわせ漢字

のぎへん リ 禾 + 且 = 租税の 稟

意味記号 音記号 あわせ漢字

こめへん ツ 米 + 且 = 粗末の 粗

意味記号 音記号 あわせ漢字

いとへん ツ 糸 + 且 = 組織の 組

意味記号 音記号 あわせ漢字

ごどとへん ツ フ + 且 = 阻止の 阻



3

おなじ形がおなじ音をあらわす音記号

音記号のはんどうは、このシリーズすでに学んだ漢字がへんしんしてできたものだよ。そのなかには、部首がへんしんしたもの、漢字がへんしんしたもの、漢字のかけらがへんしんしたものなどいろいろある。これから、おなじ形がおなじ音をあらわす音記号について勉強していくよ。

① 部首がへんしんして音記号になったもの

白	青
ハウ	セイ
手のひら	空のうつろい
拍	晴
ハツ	セイ
拍手の	晴天の
迫	清
ハツ	セイ
迫力の	清潔の
泊	精
ハツ	セイ
宿泊の	精米の
船	請
ハツ	セイ
舶来の	請求の
伯	
ハツ	
画伯の	

古のとき、音記号としてつかわれた
博采の書や拍手の合図は、
もしかするとはじらないみたい。
なにせ、書の部首は「に」へんだった
から、書の部首は「へん」だからだよ。



古	反
コ	ハ
手のひら	手のひら
坂	坂
ハツ	ハツ
登板の	登板の
固	故
コトハ	コトハ
固体の	事故の
版	版
バン	バン
版画の	版画の
枯	枯
コク	コク
枯木の	枯木の
販	販
ハツ	ハツ
販売の	販売の
個	個
コトハ	コトハ
個人の	個人の
飯	飯
バン	バン
米瓶子の	米瓶子の
湖	湖
コトハ	コトハ
湖水の	湖水の
阪	阪
ハツ	ハツ
阪神の	阪神の

② 漢字がへんしんして音記号になつたもの

兎	且
ケン	ソ
試験の	祖先の
檢	租
けん	そ
検査の	租税の
険	粗
ケン	ソ
危険の	粗末の
僕	組
ケン	ソウ
僕約の	組織の
剣	阻
ケン	ソ
剣道の	阻止の



4

おなじ形がちがう音をあらわす音記号

いまから四十年ほどまえ(西暦六〇年)に現代かなづかいがきめられ、さらに、漢字のかずをすくなくしたり、字形をかんたんにしたりした当用漢字(いまの常用漢字)もさきめられました。このとき、まったくべつの漢字が「うぜんおなじ形」にあらためられました。それで、「おなじ形」がちがう音をあらわす音記号ができてしまつたのです。じつは、これとおなじようなことが、もうどむかしからくりかえしあつてゐるのです。



おなじ形をぬきだして、□のなかにかいじしらべ。

それが、ちがう音をあらわすようになつた音記号だ。
□にはふるい形といまの漢字がならべてかいてあるよ。

